

ボランティア・市民活動情報誌

# COMVO

Communication & Voluntary

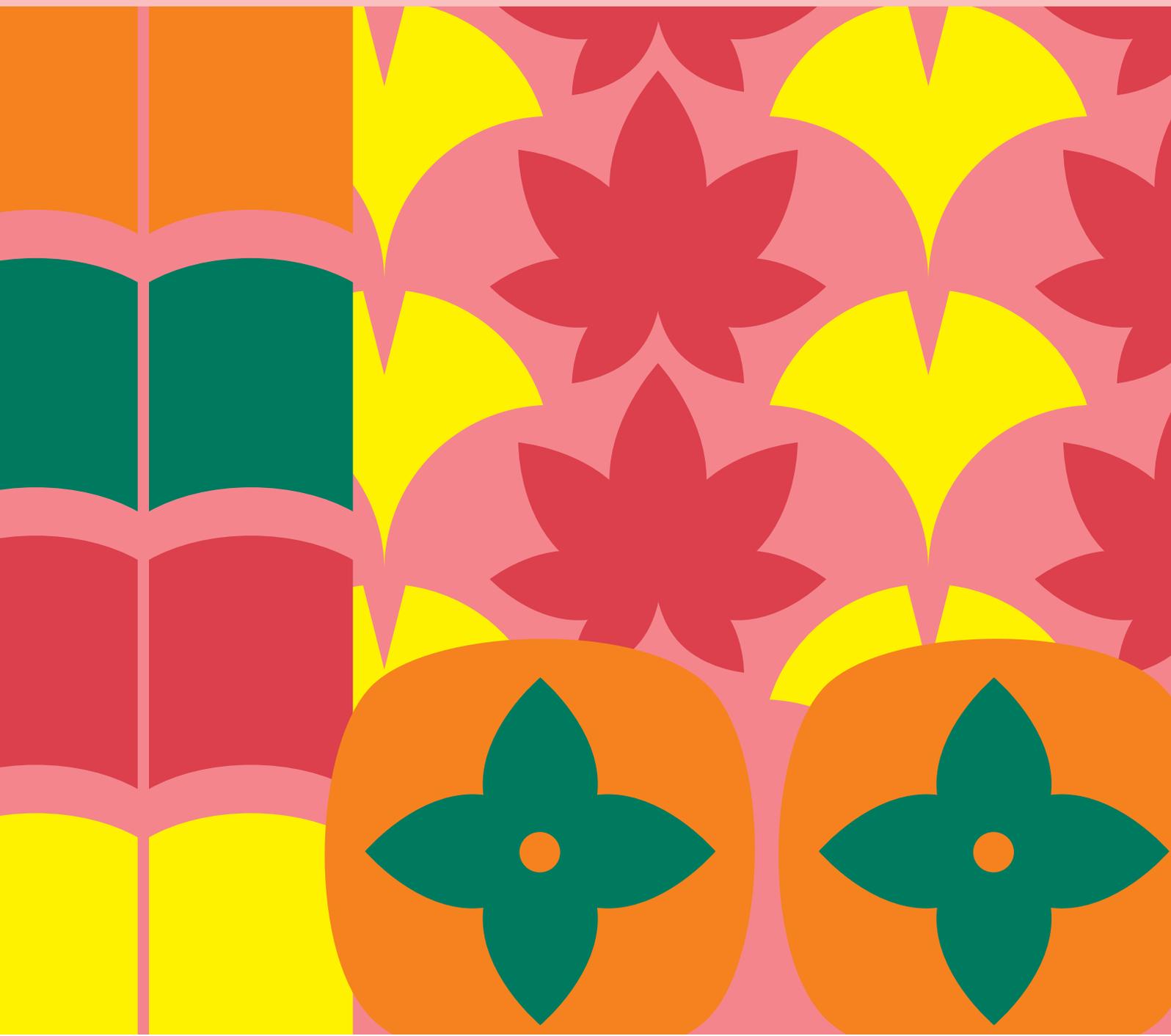


特集

みんなが主役! 地域共生のまちづくり  
一緒に走ることで、身も心も、  
新たな一步を踏み出せるように

ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず

- 5 アートを楽しむ、みんなの居場所から  
地域に彩りとつながりを  
一般社団法人 ビビディバビディ部
- 7 ボラ基金交付団体へ突撃取材  
気軽にふらりと立ち寄れる、温かな地域サロン  
特定非営利活動法人 高齢者外出介助の会





チーム『わーわーず』で、恒例の駅伝大会へ出場

## 地域共生のまちづくり

# 一緒に走ることで、身も心も 新たな一歩を踏み出せるように

## ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず

ブラインドマラソン(以下、マラソン)とは、視覚障がいのあるランナー(以下、ランナー)と目が見えるランナー(以下、ガイド)が、1本のロープを持って一緒に走る、パラリンピック種目にもなっている競技です。

『ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず』(以下、わーわーず)は、大阪市東住吉区にある長居公園で、ブラインドマラソンの大会出場を目標に練習したり、ウォーキングやジョギング、マラソンなどを、障がいの有無に関係なく楽しんでいる団体です。「一緒に楽しみたい・走りたい・笑いたい」という思いをメンバーみんなで共有しながら、今年で活動25周年を迎えました。

ランナーとガイドの気持ちを  
つなげるロープの輪

『わーわーず』の設立は1999年のこと。

もともと長居公園では、1986年頃からブラインドマラソンの練習会が行われていましたが、1996年にその練習会が自然消滅。その当時、練習会に参



加していたランナーが「長居公園で一緒に走ってくれませんか？」というメッセージをインターネットで発信したことをきっかけに、有志のガイドによって練習会が再スタートしたことに端を発します。

その後、継続した練習会開催を希望する声が高まり、1999年4月に『ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず』として発足。『わーわーず』という名前は、「伴走時に使用するロープの『輪』と、友達の『輪』・仲間の『輪』から連想して名付けられました。

『わーわーず』では、毎月第2・第4日曜日の定期練習会に加えて、隔週で自由練習会を行い、希望者がほぼ毎週走れるような環境を整えています。



毎回、いろんな人とペアになって走ります

「いつでもというわけにはいかないけれど、長居公園に来れば、視覚障がいのある人が走れるという環境を大事にしたいんです。」

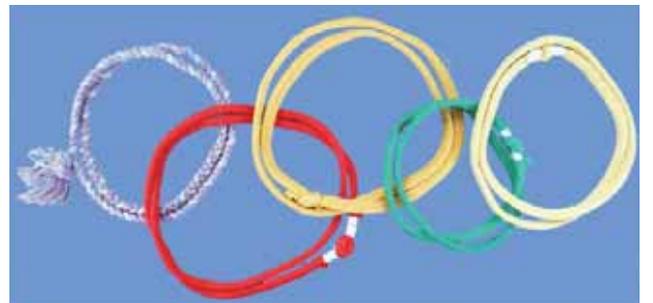
そう話すのは、現在の『わーわーず』代表で、ランナーの松本義和さん(以下、松本さん)。

その言葉どおり、『わーわーず』には、現在、10代から80代の幅広い年代で、ランナー・ガイド合わせて、延べ約3000人の参加者がいます。

ガイドには、伴走するだけでなく、ランナーが安全に走行できるように、周囲や走路の状況、距離・時間などを説明する役割が求められます。そのため『わーわーず』では、ガイドとして初めて参加する人を対象に、手引きの仕方から走る時の注意点などを学ぶ『伴走講習会』を行っています。さらにはガイドの人たちに、アイマスク装着でのランニングを体験してもらうこともあります。

ウルトラマラソン(100km)を2回走破した記録を持つランナーである松本さんでも、目が見えなくなった最初の頃は、人に連れられて歩くだけでも怖かったそう。

「僕はある程度のランナー経験があるから、今はそこまで怖いとは思わなかったけれど、走るときには、怖いと思わせない信頼関係を築くことが大切なんです」と、松本さん。



ブラインドマラソンで使うロープは“きずな”と呼ばれています

### 楽しそうな練習風景に引き寄せられる仲間たち

『わーわーず』として活動を開始して約5年が経った頃、ランナーたちが練習や大会で走るときに着用するビブス(ゼッケン)ができました。

「私は以前から1人で長居公園を走っていました。1人で走るのはつらい時もあった。そんな時、『わーわーず』のビブスを着た2人組のランナーが、楽しそうに僕を抜き去っていったんです。」

そう話すのは、練習会に参加しているガイドの男性。その姿を見て、2人で一緒に走るのが楽しく走れると思えば、『わーわーず』のメンバーに声をかけ

て、参加することになりました。

ガイドの人たちからよく聞かれるのは、「ブラインドマラソンでは、ゴールしたときの喜びや達成感がすべて2倍になる」「仲間と一緒に走ると頑張ろうと思う」という声。また、『わーわーず』でさまざまな人とペアになり交流していると、街中で視覚障がいのある人が困っている様子だと、つい話しかけていて仲良くなることもあると教えてくれました。

過去には、『わーわーず』の練習会を偶然見かけた陸上部の中学生から、ガイドとして一緒に走りたいと声をかけられたことも。

「学校や親から言われたわけでもない



太陽を浴びながら、みんなで気持ちの良い汗をかきます



20周年記念のイベントではお揃いのTシャツをみんなで着用

のに、どうしたら参加できるんですか？」と聞いてくれた、その後すぐに部活の先輩と一緒に参加してくれたんです。僕の高校生の息子も時々、ガイドとして参加することがあるんですよ」と、松本さんは嬉しそうに話します。

松本さんの言葉を借りると「ドタサン（土壇場参加）、ドタキャン（土壇場キャンセル）OK」であることも、「わーわーず」の魅力です。

「練習会に参加するためのルールをわざとゆるくしているんです。事前に参加するかどうかの確認だけはしていますが、ランナー、ガイドともに、あえて登録制度などは用いていません。いつでも、誰でも、気軽に参加できる環境を整えておくことが、参加する人たちのハードルを下げることにつながるんです」と、松本さん。そんな雰囲気づくりもあって、自分も一緒に走れるかなと、声をかけてくれるガイドもどんどん増えていきます。



いつもどこからか、笑い声が聞こえてきます

### 『わーわーず』への参加が社会へ飛び出すきっかけに

『わーわーず』には、視覚障がいのある人たちにとって、楽しく、安心して走れる環境はもちろん、居場所、コミュニティとしての大きな機能もあります。

「年齢・職業・障がいの有無などに関係なく、参加している誰とでも仲良くなれる」「ガイドの人たちは一緒に走る仲間」として、とても自然に関わってくることが嬉しい」とランナーたちが話すとおわり、『わーわーず』の集合場所では、ランナー、ガイドがいたるところで楽しそうに話しています。

また『わーわーず』は、視覚障がいのある人たちが、社会に飛び出すきっかけづくりにもなっています。視覚に障がいがあることは、精神的にも、物理的に

も、つい家に閉じこもりがちな環境をつくってしまいます。そんな状況の中で、まずは外に出て、みんな楽しく走ることができれば、それが社会に参加する1歩目にもなるのではないのでしょうか。

「僕は20歳で全盲になりました。それ自体はあまり苦に感じなかったんですが、何をしても人に頼まないといけないという状態がとて辛かった記憶があります。だからこそ、例えば、練習会の運営やミーティングでの司会など、やれることは自分たちでやろう、という意識をずっと持ち続けています」と、松本さん。

多少の雨が降ろうと関係なく、みんながビブスを着用して、いろんなペアで楽しそうに走っている光景が、今では当たり前になっていく日曜日の長居公園。

いつ、誰が、参加してもOKだからこそ、自然発生的に、仲間の輪が広がっている『わーわーず』は、これからもたくさんの人を巻き込みながら、走り続けていく予定です。



代表の松本義和さん

ブラインドマラソン練習会 長居わーわーず

<https://waawaas.sakura.ne.jp/>

※お問合せはHP内のフォームから

# 「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。  
保険料を比較してみたい



## 保険相談 してみませんか？

### 保険の相談窓口

平日 / 9:00~17:00

☎ **06-6252-4520**

E-mail [insshima@plum.ocn.ne.jp](mailto:insshima@plum.ocn.ne.jp)

来店スペースも  
あります。

### 取扱保険会社

- 損害保険会社 = 7社
- 生命保険会社 = 14社



### 取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等



〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

## 株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪府中央区久太郎町4丁目1-3

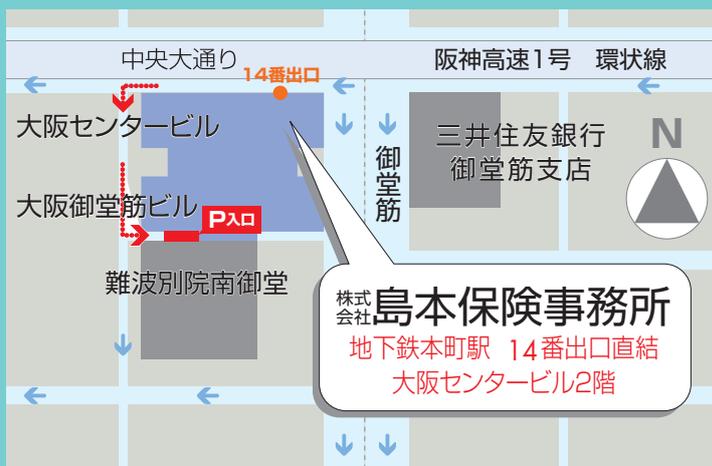
大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>

島本保険

検索

クリック



# アートを楽しむ、みんなの居場所から 地域に彩りつつなかりを

## 一般社団法人ビビディバビディ部

**下町の温かさがあふれる  
地域に誕生した居場所**

淀川区の十三東地域は、昔ながらの住宅が軒を連ねる、繁華街のイメージとはほど遠い閑静なエリア。そんな一角に今年の5月に誕生した『ビビディバビディ部』は、アートが好きで中学・高校・大学生が集い、自由に制作活動を楽しめることができる居場所兼部活動の場です。

代表の高橋武志さん(以下、タケシさん)は、長年、美術教員として勤めながら、不登校経験などがあり、生きづらさを感じていることもたちとのアート活動を行ってきました。



医院の協力を得て、アート作品を展示するタケシさん

「3年前に十三でのアートイベントに参加したことをきっかけに、さまざまな活動団体の人たちに出会うことができました。たくさんのご縁があった十三で、ごどもたちと一緒にアートや文化を盛り上げることができたら楽しいなあと思ったんです」と、タケシさん。

借家を活用した『ビビディバビディ部』には、近隣の住民がふらりと立ち寄ってくれることもしばしば。この場所であれば、ほとんどの距離感で大人たちに見守られながら、ごどもたちがのびと過ごすことができると感じたと話します。

### アートで地域とつながり ごどもたちの心に成長を

『ビビディバビディ部』には、課題やカリキュラムはありません。好きなことに自分のペースで取り組み、心を解放することを大切にしています。作業スペースは自由なスタイルで過ごせるよう、あえて豊のまま。収納スペースには、画材や素材がまるで宝箱のよ



「英語デシリとりお絵描き」ワークショップ

うに豊富に用意されています。

そんな環境の中で完成した作品は、医院の掲示スペースなどを借りて展示。学校や図書館でワークショップを開いたり、薬局とコラボレーションしたり、地域のさまざまな場所とつながりながら活動しています。昨年につづき、社会福祉施設の敷地を借りて行った七夕の輪飾り、「わとわプロジェクト」は、地域の人や多くの団体が参加して大成功を収めました。さらに8月からは、『ビビディバビディ部』の取組みとして、多世代の人が参加できる



みんなの想いをつないだ「わとわプロジェクト」

「美術館鑑賞」も始まっています。「多くの人に作品を見てもらい、イベントなどで交流することが、ごどもたちの自己肯定感の成長につながっていると感じます。ここには、生きづらさ乗り越えてきた先輩もボランティアとして関わってくれているので、気軽に来てもうればと、タケシさん。アートを通じた素敵なつながりは、これからはますます広がっていきそうです。

一般社団法人 ビビディバビディ部

Eメール info@bbb.or.jp

https://bbborjp.notion.site/

令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金 助成団体



# 社会全体でこどもを支える仕組み



大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業の取組み

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりを推進しています。

## ◇活動者や応援者のネットワークづくり

### ●地域こども支援団体連絡会

開催日：偶数月の第3金曜日 午前10時～正午

### ●区域のネットワークとの連携

## ◇企業や社会福祉施設の協力による物資提供

### ●こども支援団体への物資提供の調整

## ◇企業等の協力による、交流イベントや体験活動

企業等の協力により、様々な世代とふれあう交流イベントや、企業の強みを活かした職業体験活動などを実施し、こどもの文化的な活動や将来の夢や目標を持つことを応援しています。

## ◇活動拠点や活動者の拡充

### ●こどもの居場所づくりサポート講座

### ●こども支援活動に関する相談支援

## ◇こども支援活動の啓発や広報活動

### ●啓発シンポジウムの開催

### ●ホームページでの情報発信

ホームページは  
こちらから



多い時には、述べ80人もものこどもたちが参加します

記事作成：奥田楓菜、木野羽月、玉置絢、数下慶人（実習生）

えび庵ふあん  
Eメール：pinoanfan@gmail.com

元気な声が響く『えび庵ふあん』。テレビでこども食堂の存在を知った時、福島区には無かったの、自分がやってみようと思つて始めました」と、代表者の松尾登美子さん（以下、松尾さん）。そして「気持ちをお大切にされています。」

『えび庵ふあん』は大人の参加が禁止のため、こどもたちだけの『秘密基地』のような安心感があります。

松尾さんの想いに賛同した人たちがつながらりあつて『えび庵ふあん』は活動を続けています。「学校に行きたくないけど…人よりも苦手なことがあるけど…」そんな想いを抱えたこどもたちが生きやすい場所に繋げられたら嬉しいと、松尾さんは展望を語ってくれました。

小学生の頃から『えび庵ふあん』に通つており、現在ボランティアとして参加する高校生に話を聞くと、少し照れながら「ここは第2の家です」と教えてくれました。

## こどもだけの秘密基地

「えび庵ふあん」(福島区)

おいでよー!

地域のこどもたち

こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がるこどもの居場所づくりの取組みをご紹介します。

# ※令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金 居場所づくり支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題のために開設した居場所の、継続的な運営を目的とした事業の支援

## 気軽にふらりと立ち寄れる、温かな地域サロン

### 特定非営利活動法人 高齢者外出介助の会

『特定非営利活動法人 高齢者外出介助の会』は、1994年から高齢者の外出介助活動をスタート。2000年の介護保険制度開始をきっかけに、サロンを拠点とした活動にシフトしました。以来、中央区空堀商店街の一角で、いつでも、誰でも立ち寄れる『からほりさろん』を、月曜日から金曜日まで休まず開放。「食事会」や「まちのほけん室」、「歌声サロン」などのイベントも定期的に行っています。

地域の人を中心に、手作りの昼食を囲みながら会話を楽しむ「食事会」は、和気あいあいとした雰囲気。時には大学



「食事会」の後は、みんなで楽しくおしゃべりタイム

生なども訪れ、多世代交流の場にもなっています。また、食べきれなかった昼食はお持ち帰りできるなど、独り暮らしの人でもしっかりと食事を摂れるように配慮されています。

「まちのほけん室」では、奇数月は福祉関係者、偶数月は医療関係者が来所。日頃の健康やフレイル予防などを目的に相談会が開かれ、健康講座も実施されています。

「自分は人ではない」と思えるように、寄り添う支援が大切。孤立を防ぐためにも、外に出るきっかけとなる活動を今後も行っていきます」と、代表者の永井佳子さん。「からほりさろん」はこれからも皆の居場所としてあり続けることですね。

記事作成 松岡 綾菜(実習生)

#### 特定非営利活動法人 高齢者外出介助の会

TEL・FAX:06-6764-4002

Eメール odekake@helen.ocn.ne.jp

<https://karahorisaron.jp/>



## 日本語を楽しく学びながら 交流する機会を外国の人たちに

### 日本語話そう大阪

『日本語話そう大阪』は毎週土曜日、天王寺区のお寺にある会館で、外国人に向けて日本語教室を行っているグループです。その歴史は長く、およそ30年前に大阪国際交流センターの運営で活動をスタート。昨年4月から有志たちが継承しての新体制となり、現在、約20人のボランティアが学習サポーターとして活躍しています。

「当初は、日本語を通じた緩やかな国際交流として始まった活動ですが、近年では、日本での仕事や大学受験など、明確な目的を持って来られる人も多くなりました」と、代表の木村隆夫



会話を楽しみながら、日本語学習をサポート

さん(以下、木村さん)。学習はマン・ツー・マンのスタイルで、日常会話を中心にして、一人ひとりの希望に寄り添いながら行われます。また、会話を通じてお互いに学び合うことも『日本語話そう大阪』が大切にしている思いです。

「ここでの出会いをもとに、外国人の皆さんに日本を好きになってもらえたらうれしいですね。いずれ介護などの分野で、将来の日本を背負って立つてくれるかもしれない、そんな人たちが楽しく過ごせるような雰囲気づくりを大切にしています」と、木村さん。今後はさまざまな行事も企画し、さらに参加者同士の交流を深めていきたいと話してくれました。

#### 日本語話そう大阪

<https://nihongo-hanaso-osaka.hp.peraichi.com>

※お問合せはHP内のフォームから

【情報マーケットP9①にボランティア情報を掲載】

# ボランティア・市民活動 おすすめ図書・DVDのご紹介

## 図書紹介

### 中高年の発達障害

二次障害をいきのびるための処方箋

尻野 悠久 著

現代書館 2024年

50歳で発達障害の診断を受けた著者による、いきのびるための知恵が詰まった1冊。



### パラスポーツ事典 夏・冬のスポーツ28

競技のルールと見どころが分かる!

高橋 明 監修

メイツ出版 2024年

パラリンピックの基礎知識と夏季大会22競技・冬季大会6競技の魅力と特徴を、写真とイラストで解説。



### 訪問介護で

「できること」「できないこと」

熊本 守康 監修・著

世界文化社 2024年

訪問介護で「できること」「できないこと」が全90問。一度は悩んだことがある事例を、Q&Aで分かりやすく紹介。



## DVD紹介

### 全国共通防災

地震対策のススメ Vol.2

十影堂 28分 2023年

地盤の強度確認や転倒・落下防止など「自宅での備え」や防災バッグの準備、連絡手段の共有など「避難の備え」、状況に応じた地震発生時の初動や避難時の注意、防犯対策など地震が起きた時に役立つ知識を紹介!



### ある認定こども園の挑戦IV

「こどもまんなか社会」に向けて

①切れ目のない保育への取り組み

サンED 47分 2024年

「こどもまんなか社会」の実現に向けた取り組みを行う認定こども園に取材し、こどもの誕生前から小学生以降までワンストップで支援する活動や、保育者だけでなく、保護者、地域と協働した保育・子育て支援の仕組みづくりを紹介。



	書名	著編監修者	出版社	出版年
図書	ボランティアの教科書 入門編 できるときにできることをできる人がやればいい	ツノダ ヒロカズ	ごきげんビジネス出版	2023
図書	はじめての地域防災マネジメント 災害に強いコミュニティをつくる	長谷川 万由美 他	北樹出版	2021
図書	被災地につなげる災害ボランティア活動ハンドブック	合田 茂広 他	全国社会福祉協議会	2019

	タイトル	分	発行年
DVD	災害時に役立つ知識とサバイバルクッキング ～防災を学ぶ～	51	2019
DVD	認知症の心理と行動「なじみの空間」・「つながる空間」・ 「かかわる他者」	175	2014
DVD	グリーンケアの時代に～あなたはひとりじゃない～	78	2024

## 大阪市社会福祉研修・情報センター 図書・資料閲覧室

福祉に関する図書・雑誌・DVDなどを豊富に所蔵し、無料で貸出しています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 午前9時30分～午後5時  
金曜日 午前9時30分～午後7時

◆休室日：日曜日・祝日(土曜日は除く)・年末年始

◆貸出期間：2週間(図書・雑誌5冊、DVD5本まで)

◆利用条件：貸出期間(2週間内)に、来館しての返却が可能の方

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。  
(運転免許証・健康保険証など)

〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20 2階  
TEL.06-4392-8233 FAX.06-4392-8206  
<https://www.wel-osaka.com>

DVDリストの  
ダウンロードや、  
図書の検索ができます



ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



ボランティア  
募集などの情報



イベント・講座・  
セミナーなどの情報



その他、助成金  
などの情報

OCVAC のウェブサイトから  
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

## ④ニッセイ財団高齢社会シンポジウム「高齢社会を共に生きる」

公益財団法人 日本生命財団

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/03.html>



基調講演「こども食堂と私たちの地域・社会づくり」  
実践報告「高齢者の社会参加への場づくり:子どもたちと触れ合う地域の再生」他  
計3団体 ※詳細は当財団HP参照。

総合討論「つなげる・支え合う居場所づくりと地域共生社会」

日 程 12/7(土) 13:00~17:00

場 所 トレードピア淀屋橋19階(中央区今橋2-5-8)  
地下鉄「淀屋橋」駅・「北浜」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 定員:会場150人(先着順) オンライン1,500人  
参加費:無料

申込方法 郵便・HP 締切:会場 11/28(木) オンライン12/2(月)

問合せ▶ 公益財団法人 日本生命財団

〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命ビル4F

Eメール kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

## ①日本語ボランティア募集

日本語話そう大阪

<https://nihongo-hanaso-osaka.hp.peraichi.com>



外国人との交流を通じて日本語学習のお手伝いを一緒にしませんか?

日 程 原則毎週土曜日13:30~16:00

場 所 銀山寺 無碍会館(天王寺区生玉町)

人数・条件 高校生以上で、日本語活動に熱意ある人 詳細:HP参照

申込方法 HP

問合せ▶ HPの問合せフォームよりお願いします

※銀山寺への問合せはご遠慮ください

## ⑤家族のケアを担う「ヤングケアラー」について知る

クレオ大阪子育て館

<https://creo-osaka.or.jp/north>



ヤングケアラーの置かれている現状を理解するとともに、当事者である講師から話を聞き、ヤングケアラーが得た知識や経験についても知る機会とします。

日 程 12/13(金)14:00~16:00

場 所 クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)  
地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡  
JR「天満」駅から北へ徒歩約10分

人数・条件 どなたでも  
定員:50人(先着順) 参加費:無料  
※一時保育有(無料・定員有・要事前申込12/3締切)

申込方法 電話・FAX・HP・来所 締切:12/12(木)

問合せ▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階

TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

## ②機関紙発送作業のお手伝い

大阪頸髄損傷者連絡会

<http://okeison.com>



機関紙の発送作業を行います。内容は機関紙の仕上げや梱包、タックシール貼りなど簡単な作業です。ご都合つく時間内だけでも大丈夫ですのでよろしく願います。

日 程 11/10(日)、12/22(日)各日10:00~12:30

場 所 ベルエキップ・オグラン 1階(都島区中野町3-4-21)  
JR「京橋」駅から徒歩13分  
地下鉄「都島」駅から徒歩13分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール nekemasa43@gmail.com (担当:中塔)

## ⑥ガイドヘルパー養成講座(知的過程)11月コース

社会福祉法人つむぎ福祉会 生活支援センターコットン

<http://www.tsumugigroup.net/index.php>



18歳~65歳の方で障がい者福祉に関心と熱意のある方大歓迎!  
ガイドヘルパーの資格を取って一緒に障がい者の方のサポートをしてみませんか?

日 程 11/29(金)9:30~17:00、11/30(土)10:00~16:40  
12/1(日)~20(金)※左記期間どこかで実習2日間  
12/21(土)閉講式

場 所 さわかセンター3階(東住吉区田辺2-10-18)  
地下鉄「田辺」駅から10分  
近鉄「今川」駅から20分

人数・条件 18歳~65歳の方で障がい者福祉に関心があり、全スケジュール受講できる方  
参加費:テキスト代2,860円※昼食代、実習費別途あり  
定員:15人(先着順)

申込方法 TEL・HP 締切:12/18(水)

問合せ▶ TEL/06-6626-1811

Eメール cotton@cafe.email.ne.jp

## ③市岡日本語教室 新規ボランティア募集

特定非営利活動法人 市岡国際教育協会

<https://ichioka-nihongo.org>



弁天町で、外国人と日本語でおしゃべりをしたり、交流をしたりしています。  
このたび新規ボランティア募集のための説明会を行います。  
毎週金曜日の夜に活動できる人、ぜひご参加ください。

日 程 ①10/25(金) 新規ボランティア説明会  
②以降毎週金曜日 いずれも19:00~20:30

場 所 港区民センター(港区磯路1-7-17交流会館6階)  
地下鉄「弁天町」駅3号出口直結  
JR「弁天町」駅から徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール、電話

問合せ▶ TEL/080-3846-2581

Eメール info@ichioka-nihongo.org (担当:礼葉)

### ⑪ユニセフチャリティバザーOCAT2024

大阪ユニセフ協会

<https://www.unicef-osaka.jp>

世界の子どもたちのためのバザーを開催します。ぜひお越しください。

日程 11/23(土・祝) 11:00~15:00

場所 OCATビル ポンテ広場(浪速区湊町1-4-1)  
JR「難波」駅すぐ  
地下鉄「なんば」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ TEL/06-6645-5123 FAX/06-6645-5124  
Eメール un@unicef-osaka.jp



### ⑦在日コリアン高齢者生活支援ボランティア養成講座「モヨロ」

生野区在日韓国朝鮮人・多文化共生ネットワーク「じゅうみんという」

在日コリアンの歴史や文化を知り、在日コリアン高齢者へのボランティアを実践しませんか?「傾聴」を学び、在日コリアンの半生も伺います。

日程 12/7(土)、12/21(土)、2025年1/11(土) 各日15:00~17:00(14:30開場)

場所 生野区社会福祉協議会 2階 多目的室(生野区勝山北3-13-20)  
JR「桃谷」駅から徒歩15分  
大阪市バス「生野区役所」から徒歩2分

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順) 参加費:無料

申込方法 電話・FAX・Eメール 締切:11/30(土)必着

問合せ▶ TEL/090-6820-5805 FAX/06-6741-0657  
Eメール maumderobu@helen.ocn.ne.jp (担当:久保)



### ⑫天体観望会「土星、木星、月を見よう」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

本格的な天体望遠鏡で土星、木星、月を見ます。

日程 11/16(土) 18:30~20:00

場所 浅香中央公園 中央の広場(住吉区浅香1-6)  
地下鉄「あびこ」駅4番出口から徒歩8分  
JR「杉本町」駅から東へ徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール k337yjunamg@gmail.com



### ⑧不登校をめぐる子どもの気持ち・親の思い ~事例に見る親子関係とこころの成長~

あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」  
<http://freespaceu.g2.xrea.com>

公認心理士の西井恵子氏をお招きし、不登校の事例をお話しいただきます。解決や改善に向けて「こころの理解」につながるヒントを見つけてもらえればと思います。

日程 11/30(土) 14:00~16:00

場所 阿倍野区民センター(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)  
地下鉄「阿倍野」駅6番出口から徒歩1分

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順)  
参加費:無料

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6753-8013  
Eメール freespace\_u@yahoo.co.jp



### ⑬ゴミ拾い&ダンスオフ会参加者募集

淀川コネクトクラブ

<https://yodocone.jimdosite.com/>

仕事終わりの社会貢献とリフレッシュをしませんか?終了後、楽しいエクササイズと懇親会を行います。ゴミ拾い、懇親会のための参加もOK!

日程 10/25(金) 18:00~21:00

場所 松露興産十三ビル(淀川区十三東1-8-12)  
阪急「十三」駅東口から徒歩5分

人数・条件 どなたでも  
参加費(懇親会):1,500円(食事込)

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール k.rametoku57@gmail.com



### ⑨こころのぽかぽか講座 ~身近な人のこころを聴くヒント~

大阪市平野区ボランティア・市民活動センター  
<http://hirano-kushakyo.or.jp>

一人ひとりが抱えているしんどさに寄り添い、わたしたちに何ができるか一緒に考えてみませんか?

日程 11/12(火)、11/19(火) 各日14:00~16:00

場所 平野区社会福祉協議会(にこにこセンター)3階(平野区平野東2-1-30)  
地下鉄「平野」駅4番出口から徒歩13分 JR「平野」駅4番出口から徒歩15分

人数・条件 平野区でボランティア活動していただける、精神保健福祉に興味のある方  
定員:40人 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・来所 締切:11/11(月)

問合せ▶ TEL/06-6795-2200 FAX/06-6795-2929  
Eメール nico-nico.c@3sweb.ne.jp



### ⑭囲碁同好会

大成小学校囲碁クラブ

囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。  
月1回プロ棋士の講座及び対戦も可能(1局のみ)。

日程 毎週土曜日 18:00~21:00

場所 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)  
地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

人数・条件 どなたでも  
参加費:月額1,000円(入会金なし)※小・中学生無料

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp  
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)



### ⑩認知症サポーター養成講座~認知症予防に効く食材~

北大阪福祉専門学校

<http://kitaosaka1997.com>

介護の日記念イベントとして、栄養学からの観点を主眼に置いた「認知症サポーター養成講座」を開催します。奮ってご参加ください!

日程 11/9(土) 13:30~15:30

場所 北大阪福祉専門学校(都島区東野田町4-2-7)  
京阪・JR・大阪メトロ「京橋」駅から徒歩13分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料 定員:10人  
・調理実習用にエプロン・三角巾・手拭きタオルをご持参ください  
・調理実習で作った食事を召し上がっていただけます  
・参加者には「認知症サポーター」の証であるオレンジリングを差し上げます。

申込方法 TEL・FAX・Eメール・郵便・HP 締切:11/6(水)

問合せ▶ TEL/06-6351-2097 FAX/06-6351-2081  
Eメール fukushi@kitaosaka.ac.jp



## 18 2025年度 助成団体の募集

### 公益財団法人 大阪コミュニティ財団

<http://osaka-community.or.jp>

当財団では、公益活動をされている非営利団体を対象に2025年度助成金申請の受付を開始しました。詳細は当財団のホームページでご確認ください。

**対象団体** 1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は問わない)

**助成金額** 助成事業により異なる

**応募方法** HPから所定の応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

**応募締切** 11/25(月) 消印有効

**問合せ** ▶ 〒540-0029 中央区本町橋2-8 大阪商工会議所ビル5階  
TEL/06-6944-6260 (担当:勝山・饒谷)

## 19 2025年度助成(地域文化の振興)

### 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する助成を行っております。

**助成対象** (1)国内の団体・法人が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた公演・美術展等  
(2)前項の公演・美術展等は、2025/4/1~2026/3/31に開催もしくは会期が開始するものとする

**応募資格** 音楽・演劇・伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る

**助成金額** 上限なし(実績として1件あたりの助成金 20万円から70万円程度)

**申請方法** HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

**応募締切** 11/30(土) 消印有効

**問合せ** ▶ 公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団 事務局  
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-2-4 日本橋ビル  
TEL/03-3272-6993 FAX/03-3272-6994

## 20 2024年度 公募助成金

### 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

[https://www.mainichi.co.jp/osaka\\_shakaijigyo/](https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyo/)

国内外で福祉活動などに取り組む民間団体等を資金援助します。

**助成対象** ①「公募福祉助成金」(一般枠)=国内で福祉活動に取り組む団体  
②「高齢者福祉特別枠」=高齢者福祉事業に取り組む団体  
③「児童福祉特別枠」=児童福祉事業に取り組む団体  
④「世界子ども救援金」=海外で支援活動する民間団体  
⑤「シンシア基金」=身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)支援に関する活動を行う民間団体  
①~③・⑤は1団体50万円以内、④は1団体100万円以内

**申請方法** 申込書をHPからダウンロードし、必要書類をつけて郵送

**応募締切** 11/29(金) 必着

**問合せ** ▶ 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団  
〒530-8251 北区梅田3-4-5  
TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681  
Eメール mainichi-osj@sirius.ocn.ne.jp



おくぼくん

## 情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

### 申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。  
(例:2024年12月15日発行号(12月号)に掲載希望の場合は2024年10月末まで)

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。

## 15 #みんなのマルシェ みんなパック を開放します!

### RENTAL SPACE min-pack(みんなパック)

<https://min-pack.jp/>

土日祝



千日前通に面したノスタルジックなレンタルスペース。当日は複数の出店があり、2・3階を地域の皆さんに開放します。ぜひお越しください!

**日程** 11/16(土)・17(日) 各日11:00~16:00

**場所** 大阪クラウンビル(天王寺区小橋町3-9)  
近鉄「上本町」駅から徒歩8分  
JR・近鉄・地下鉄「鶴橋」駅から徒歩6分

**人数・条件** どなたでも 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ** ▶ Eメール [contact@min-pack.jp](mailto:contact@min-pack.jp)

## 16 2025年度 日本郵便年賀寄付金配分事業の公募

### 日本郵便株式会社

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/>

日本郵便年賀寄付金による社会貢献事業助成です。

**対象分野** 【一般枠】活動・一般プログラム、活動・チャレンジプログラム、施設改修、機器購入、車両購入

【特別枠】東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災者救助・予防(復興)  
※活動、施設改修、車両購入、機器運搬の区分はありません

**助成金額** 上限1件あたり500万円 ※活動・チャレンジプログラムのみ50万円

**応募方法** 日本郵便Webサイトの申請入力フォームで必要事項を入力し申請の上、必要書類を郵送

**応募締切** 11/1(金) 消印有効

**問合せ** ▶ 日本郵便株式会社 サステナビリティ推進部 年賀寄付金事務局  
〒100-8792 東京都千代田区大手町2-3-1  
大手町プレイスウエストタワー  
TEL/03-3477-0567

## 17 2025年度 公募助成

### 公益財団法人 JR西日本あんしん社会財団

<https://jrwest-relief-f.or.jp/aid/activity/>

「安全で安心できる社会」の実現に向け、心身のケア、防災、救命、事故防止、並びに事故・災害等の風化防止などの活動に対し、公募により支援します。

**助成テーマ** ○事故、災害や不測の事態に対する備えに関する活動(自主防災訓練、心肺蘇生法普及活動等)  
○事故、災害や不測の事態が起こった後の心のケア(グリーフケア等)や身体的ケア(リハビリテーション等)に関する活動、並びに事故、災害等の風化防止に関する活動※「令和6年能登半島地震」による災害に関する被災地・被災者支援活動を含む

**助成金額** 活動1件/50万円以下(助成総額3,500万円程度を予定) ※詳しくはHPを参照

**申請方法** HP上のお申込みフォーム(申請書)に必要事項を入力のうえ申請してください。

**応募締切** 11/15(金) 厳守

**問合せ** ▶ JR西日本あんしん社会財団 事務局  
TEL/06-6375-3202 FAX/06-6375-3229  
Eメール [info@jrwest-relief-f.or.jp](mailto:info@jrwest-relief-f.or.jp)



## NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

# SDGs知って、伝えて、広げよう『未来のための環境塾』

NPO法人 イー・ビーイング

～プラネタリーバウンダリーからプラネタリーヘルスへ～

史上最高に暑い夏でした。地球温暖化は止まらないどころか一層加速しています。

その中で私たちの暮らしは、地球の資源再生可能な限界を超えており、2024年日本の\*アース オーバーシュートデーは5月16日でした。

私たちはどうすればいいのでしょうか？

『未来のための環境塾』では、若い世代を中心に幅広い年代の人たちが集まって、SDGsについてともに学び、気づき、新しい活動を創っています。

生きもの(生物多様性)をテーマに楽しく学べるゲーム、身近な食べ物でプラスチックごみやマイクロプラスチックについて考えるポスター、マイボトルや食ロス削減を推進するデジタルサイネージ、動画など。

<https://www.e-being.jp/>

秋～冬にかけて、イベントなどでたくさんの方に紹介して活動を広げていきます。

例えば、ペットボトルを買わずにマイボトルを使うと、3本の樹木を育てているのと同じ効果(CO2を減らす)があります。もし275万人の大阪市民全員が協力したら、825万本の樹木、なんと!大阪ドーム800個分の広さの森を育てていることになる!

素晴らしいではありませんか。

一人一人の行動を積み重ねて、プラネタリーヘルス(地球と全てのいのちの健康)をめざしましょう!

\*地球が1年間に供給できる自然資源を人類が使い果たす日



## ～12月3日(火)から9日(月)は『障がい者週間』です～



大阪ふれあいキャンペーン

大阪府では、障がいのあるなしに関わらず、お互いに理解して支え合うことのできるまち、共生社会の実現をめざしています。

差別や偏見は障がいに関する理解不足から生まれます。『障がい者週間』をきっかけに、障がいについて考えてみてください。

また、『大阪ふれあいキャンペーンSNS』では、障がいに関する様々な情報の投稿を行っており、府内各地でのイベント情報も発信しています。

ぜひ、『大阪ふれあいキャンペーン』で検索してください。

instagram



OSAKA.FURECAM

X(旧Twitter)



## ②2025年度 ヤマト福祉財団助成金

### 公益財団法人 ヤマト福祉財団

<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy.html>

福祉施設・団体のお手伝いとして、障がいのある人々の給料を増額するための新規事業の立ち上げや生産性向上に必要な設備や機器を購入する資金と、障がいのある人々の福祉を推進するための事業や活動の資金を助成します。

#### I.障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成

**助成額** 50万円～最大500万円(30件程度)

**助成対象事業** ○障がい者の給料増額のモデルとなる効果的な事業  
○現在の事業を発展させ給料増額につながる事業  
○新規に行い、給料増額が見込まれる具体的な事業  
※現在ある備品等の代替費用および材料費等の消耗品は対象になりません

**助成対象** 就労継続支援 A型事業所・就労継続支援 B型事業所・生活介護事業所・地域活動支援センター ※詳しくはHPをご覧ください

#### II.障がい者福祉助成金

給料増額にはこだわらず、障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。

**助成額** 1件あたり最大100万円(総額2,000万円)

**助成対象** 1.会議・講演会 2.ボランティア活動 3.スポーツ活動・文化活動  
4.調査・研究・出版

**応募方法** I、IIそれぞれ必要な書類を揃えて郵送ください。

**応募期間** 10/1(火)～11/30(土)(※当日消印有効)

**問合せ・送付先**▶ 公益財団法人 ヤマト福祉財団 助成金事務局  
〒104-8125 東京都中央区銀座2-16-10  
TEL/03-3248-0691 FAX/03-3542-5165  
問合せフォーム  
<https://www.yamato-fukushi.jp/form/contact.html>

# 学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.45

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

## 地域の人たちの今ある幸せをさらに幸せに

私は高校時代に学校で福祉について学びました。そして福祉の世界に興味を持つようになり、自身が何か地域に寄り添った活動をしたいと思い、高校時代にはボラン

ティア部に所属していました。その後私の地元、大阪市西淀川区を中心に地域密着型のボランティア活動を行いたいと思い、大学2回生の時(2023年4月)に『ボランティア・ピース』を設立しました。



西淀川区内の公園での清掃活動

そんな私たち『ボランティア・ピース』の目標は「幸上(こうじょう)く今ある幸せをさらに幸せに」です。西淀川区という地域で暮らす人々の幸せを、私たちが「さらに」幸せになる働きかけを行いたいと思っています。



関西大学  
人間健康学科  
鈴木涼雅

### プロフィール

所属団体: ボランティア・ピース代表  
instagram (@VOLUNTEER\_PEACE20090209)  
趣味: 友達とUSJに行くこと  
学年: 3年生

現在の主な活動として、高齢者施設での傾聴ボランティアや地域の公園の清掃活動などを行なっています。他にも自分たちだけで活動するのではなく、同じ西淀川区で活躍する他団体さんとのネットワークを通じて共に活動を行なっており、『NPO法人西淀川子どもセンター』の、こども支援活動に参加するなど、こども大人関係なく西淀川区という魅力ある地域に寄り添った活動を『ボランティア・ピース』では行なっています。今後地域の方や他団体さんとの繋がりを深め、西淀川区がさらに幸上(こうじょう)くするような活動に取り組み続けたいと思っています。

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)  
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただきます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当: 泉・竹澤)

エントリーはこちらから▶



## アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見やご感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

### 応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO291号係」まで



(住所は下記参照)

※締め切り 2024(令和6)年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

## 編集後記

秋の訪れをようやく感じるようになった今日この頃。長～い夏の間、皆さま、たくさんの思い出はできたでしょうか?

大阪市ボランティア・市民活動センターでは、この夏、数校の大学から実習生を迎え、毎日と一緒に楽しく過ごしました。『COMVO』の取材にも参加してもらい、取材先の皆さまには大変お世話になりました。

そして、これからは秋本番。多くの団体さまの活動が活発になる中、当センターにはボランティア活動についての問い合わせも増え、また新たな気持ちで日々を過ごしていきたいと感じています。

『COMVO』の情報マーケットでは、ボランティア募集やイベント・講座などの情報を随時募集中。皆さまからの情報をお待ちしておりますので、ぜひお気軽にお寄せください!



## ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤字が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



### 広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
表4 1ページ	234,000円	240×170	
表4 1/2ページ	127,500円	117×170	
本文 1ページ	156,000円	257×182	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	117×170	
本文 1/5ページ	38,000円	48×162	

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

## 大阪市ボランティア・市民活動センター

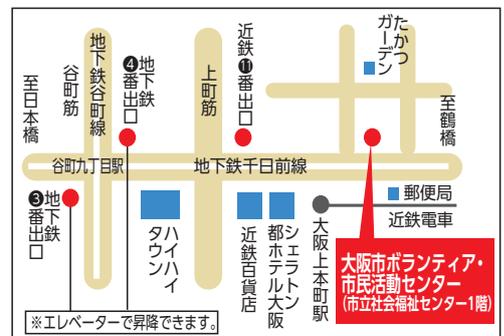
Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvac@osaka-sishakyo.jp <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
  - 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2024年10月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)
  - 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぼこ・あ・ぼこ
- 掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。
- 本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



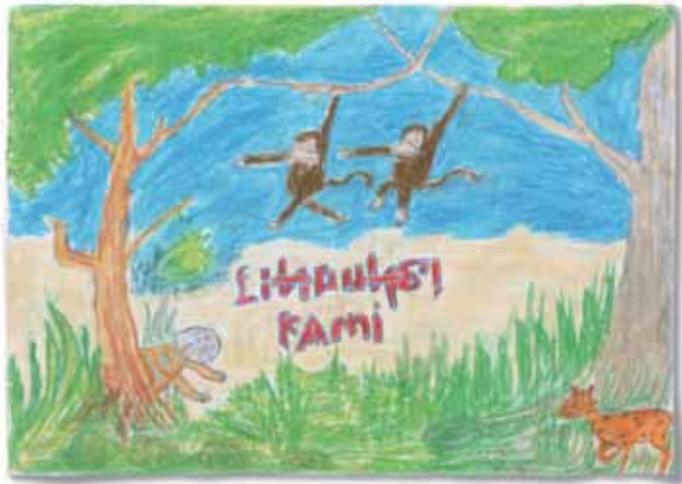
### 企画・発行

「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/comvo/>

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、フレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

森が戻ってきた。  
鳥や虫や動物が戻ってきた。  
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているパリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。  
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

## インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。  
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。  
そして、地元の人々の生活を助けること。  
地元の子どもの明るい笑顔を力にして  
私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

**MS&AD 三井住友海上**

三井住友海上火災保険株式会社 [www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

## 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668